

管理職向け 自走型組織創り研修 提案書



株式会社ミライズ創研

Mirise Creative Institute Ltd.

「組織の問題で苦しい思いをする人を日本中からなくしていきたい」



働き方改革を推進することは重要ですが、
そのために経営者が「ガマンと忍耐」を強いられて
いる状態を、私たちは「当たり前」とは考えていま
せん。

持続的に成長し発展する「働きやすい組織」は、
社員のためのみならず、経営者のためにも必要です。

私たちが本気で目指しているのは、
「経営者も社員も、笑顔で働ける組織創り」です。

株式会社ミライズ創研
代表取締役 森田満昭

はじめに

「管理職向け 自走型組織創り研修」について、ご興味をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

本研修は、現代の変化の速いビジネス環境の中で、組織が自立的に成長し続けるための「自走型組織」を作り上げることを目的としています。管理職として、チームが自ら動き、成果を上げていくためには、指示を出すだけでなく、メンバーが自分の力で成長できる環境を整えることが大切です。

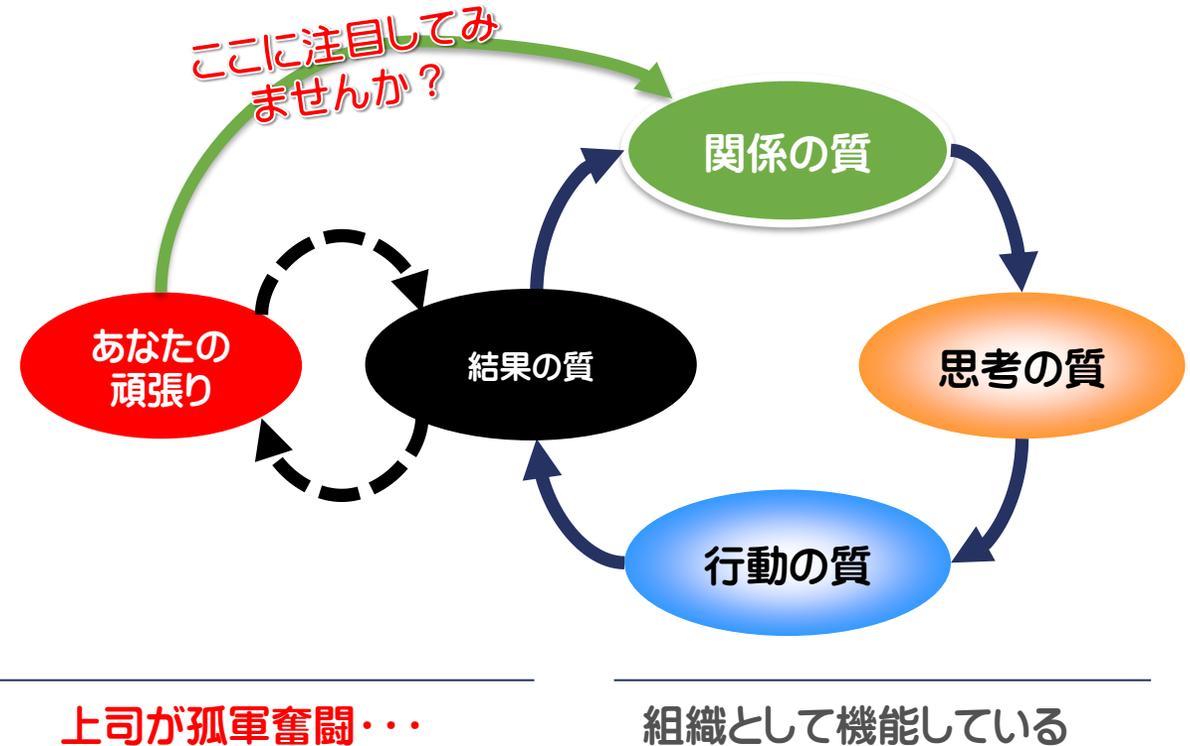
本研修では、そのための具体的なスキルや考え方を、6回のセッションを通じてじっくり学んでいきます。

研修内容は、理論だけでなく、実際のビジネスシーンに役立つケーススタディやグループディスカッションを通じて、より実践的に学べるように構成されています。

自走型組織を作るためのステップやリーダーとしての心構えを身につけ、日々の業務にすぐに活かせるヒントが得られます。管理職としての成長を感じながら、組織全体の活性化にもつながる内容ですので、ぜひご参加いただき、共に学びを深めていきましょう。

組織の成功循環モデル

- 右の図は「組織の成功循環モデル」と呼ばれるもので、組織として機能している場合は、循環が回っています。まず、「関係の質」がよいと、「思考の質」が高まり、「行動の質」が高まり、その結果として「結果の質」が高くなることが分かります。これが好循環の場合です。
- ところが最初に結果の質を求めすぎると「関係の質」が低くなり、それに伴って「思考の質」「行動の質」が低下し、当然「結果の質」が悪くなります。さらに結果を求め続けると、対立が起きたりやあきらめの声が出てくることでさらに「関係の質」が悪くなるという悪循環が回り始めます。
- それはそれで問題なのですが、経営者やマネージャーは結果が出ない場合、責任感から自分がかんばって結果を出そうとします。これを孤軍奮闘といいますが、とても孤独でつらい状況です。
- この「組織がうまく機能していない状態」を改善し、組織パフォーマンスを最大化するために、まず「関係の質」に注目してそれを高めるところから始めませんか、というのがこの理論の提唱者であるKim博士とミライズ創研の提案です。



解決できる課題と期待される効果

この研修では、組織が直面する「リーダーの迷い」「ビジョンの共有不足」「チームのまとまりの欠如」といった課題を解決するための知識を学びます。リーダーがぶれない軸を持ち、明確なビジョンを効果的に伝えられるようになることで、チーム全体の方向性が一致し、メンバーのやる気とパフォーマンスは向上するものです。また、即実践できるマネジメントスキルを習得することで、日々の課題にも柔軟かつ的確に対応可能に。組織全体が一体感を持ち、目指すゴールに向かって力強く進む状態の実現を目指しましょう

こんな課題はありませんか？

- 組織内でのコミュニケーション不足がある
- リーダーシップ力が不足し、組織が自立できていない
- 課題解決力や問題解決スキルが不足している
- チームがうまく協力できていない
- 組織の戦略策定や意思決定が遅い



研修を導入すると・・・

- コミュニケーション不足が改善し、情報共有が円滑に
- リーダーシップが強化され、組織の自走を後押し
- 課題解決力や問題解決スキルが向上
- チームが協力しやすくなり、協業が促進！
- 戦略策定や意思決定がスムーズにできるようになる



ミライズの研修の強み

本研修は、管理職が自走型組織を築くために必要なスキルと知識を、実践的に学ぶことができる内容です。以下の3つの特徴により、参加者が日々の業務にすぐに活かせる効果を実感できます。

1. 実践的で具体的なアプローチ

本研修では、単なる理論ではなく、実際の業務で直面する課題に基づいたケーススタディを通じて学びます。さらに、グループディスカッションを行うことで、リアルな状況に即した解決策を考え、実践的なスキルを身につけることを目的としています。部下のモチベーションを高めるための効果的な声かけや、チームが自発的に成果を上げるための具体的なアクションプランを学ぶことで、すぐに組織で応用できる力がつきます。

2. 自走型組織を作るための段階的な学び

自走型組織を実現するための具体的なステップを、段階的に学んでいきます。組織文化をどう醸成し、どのようにリーダーシップを発揮するかを深く掘り下げ、実務に即した方法を学びます。各回の研修では、組織を動かすための基本的な考え方から、実際に自立して動くチームを育てるためのテクニックまで、段階的に学ぶことができ、研修終了後には自走型組織を構築するための明確な道筋が見えるようになります。

3. 参加者同士の交流とフィードバック

研修は一方的な講義ではなく、参加者同士で積極的に意見を交換し合う場です。グループワークやディスカッションを通じて、他の管理職の考え方や課題解決法に触れることができ、実務に役立つ新たな視点を得られます。また、講師からのフィードバックを受けながら、自分自身のリーダーシップスタイルを見直し、より効果的な組織運営の方法を学びます。この交流を通じて、実際の業務で活かせる具体的なアイデアを持ち帰ることができます。

研修カリキュラム

カリキュラムは、全部で6日間。

※研修実施期間中、メールでのご相談等は無料です。

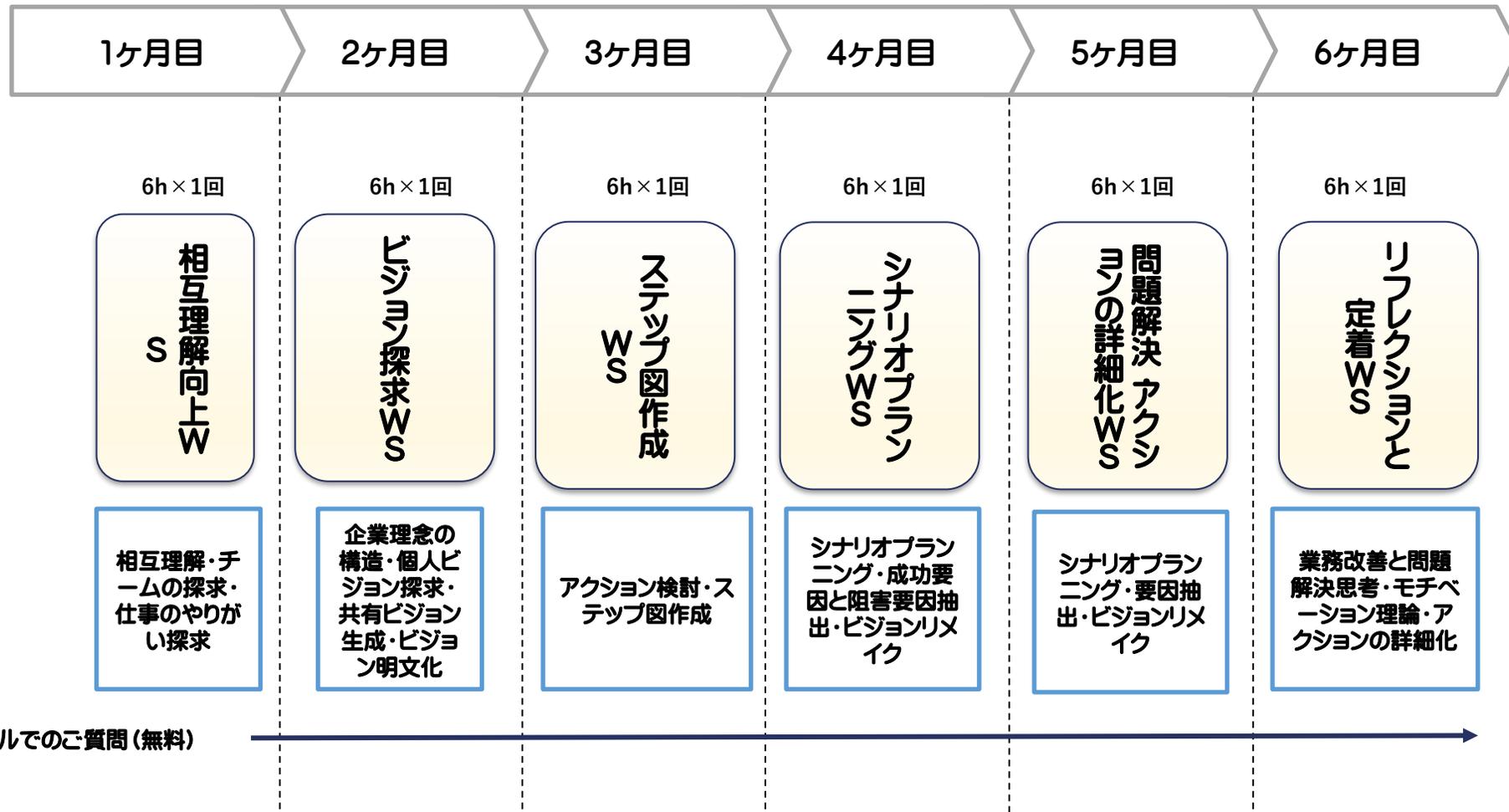
[カリキュラム詳細は別途資料をご参照ください](#)

研修カリキュラム

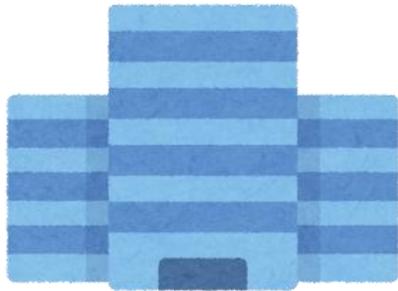
- | | |
|-----|------------------|
| 1日目 | 相互理解向上WS |
| 2日目 | ビジョン探求WS |
| 3日目 | ステップ図作成WS |
| 4日目 | シナリオプランニングWS |
| 5日目 | 問題解決・アクションの詳細化WS |
| 6日目 | リフレクションと定着WS |

研修スケジュール

※研修実施期間中、メールでのご相談等は無料です。



提供価格



研修価格

400万



提供方法

対面による集合研修

講師プロフィール

株式会社ミライズ創研 代表取締役

組織変革コーチ 森田満昭（もりたみつあき）

1957年、神戸市生まれ。マリスタブラザーズ国際学校卒。
ロボット開発エンジニアの出身。

大手物流システムメーカーで30年間開発に携わり、特許17件を取得。

54歳の時、ヘッドハントにより大手企業への転職を果たすが、組織の内紛によりわずか1ヶ月で突然のリストラに遭う。

一家が路頭に迷う地獄の日々を経験し、「組織の問題で苦しむ人をこれ以上増やしたくない」という思いから、55歳で組織変革コンサルタントとして独立起業。組織変革支援を続ける中で、“利益が上がっても退職率が変わらない”という点に着目し、「経営者も社員も笑顔で働ける組織創り」を理念に掲げ、売上のみならず、職場満足度向上にもフォーカスした手法で組織変革を展開する。

フレームワークには、NLPコーチングや脳科学・心理学などを応用し、業界でも珍しい“経営者を巻き込みながら取り組む組織変革手法”が好評。職員数1200名の急性期病院や、社員数6000名の建材メーカー（東証プレミアム上場）など、一般企業だけでなく病院やものづくり企業の組織変革の支援に従事。支援した組織のトップの変容をベースに、組織力・業績の向上、多職種連携の実現、従業員満足度の向上、離職率の低下、労働生産性の向上などを実現。2018年より、「ミライズ流組織変革術 組織コンサルタント養成塾」を開塾。現在は、名称を「組織変革塾®」として、本質的な働き方改革を実現するためのリーダー、社内コーチ、組織コンサルタントの育成に情熱をかけて取り組んでいる。

2022年に発売した、著書「社員が自ら考え、動く 自走型組織の作り方」（幻冬舎）が新書ランキング1位を獲得



メディア実績

雑誌 MAGAZINE

「月刊人事マネジメント」

- ・ 6回連載 2022.6-12月号
- ・ メイン記事掲載 2023.06月号

出版物 PUBLICATION

「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」 (書籍)
新書ランキング1位獲得

数多くの中小企業の組織変革をサポートした経験を事例とともにまとめた一冊。自走型組織へと改革するための方法をわかりやすく解説しました。幻冬舎より発売中です。



Web WEBSITE

「THE GOLD ONLINE」 幻冬舎

18回連載 -指示しなくても成果が上がる！自走型組織の作り方-

講演 SEMINER 2023年分のみ

静岡函南町商工会「自走型組織の作り方」登壇

全日本民医連「法人トップ管理者のための経営講座」登壇

著書「社員が自ら考え動く 自走型組織の作り方」

新書ランキング1位を獲得！



指示しなくても
成果が上がる！

上司も部下もストレスなく働ける！
幹部、現場リーダー、一般社員の育成術

数多くの組織を崩壊の危機から救った
凄腕コンサルタントが教える「自走型」への導き方



自走型組織とは、社員が自ら考え、動く組織のことを指します。
多くの経営者にとって、細かく指示をしなくても社員が主体的に行動し、
事業を前進させていけるような組織に成長することは一つの理想といえるでしょう。
本書では数多くの中小企業の組織変革をサポートしてきた著者が、
自走型組織へと改革するための方法を具体的な事例を交えて分かりやすく解説します。

「経営ビジョンを共有できる幹部がない」
「部署間に軋轢がありスムーズに仕事が進まない」
「誰かが指示をしないと動かない社員が多い」
多くの経営者がこのような悩みを抱えています。
しかし、社員一人ひとりが率先して業務に取り組む自走型組織になれば、
上司も部下もストレスなく働くことができ、生産性の向上、事業の拡大や創出と、
さらなる組織の発展が可能となるのです。
これまでに著者は、コーチングマインドをベースにした
フューチャーサーチワークショップなど各組織に合った手法を活用し、
メーカーや病院など多岐にわたる業界の組織改革を実現してきました。
本書では、いかにして自走型組織へと成長すればよいのかについて
「幹部の育成」「キーパーソンとなる現場リーダーの育成」「一般社員の意識改革」
という3ステップを提案するとともに、
自走型に生まれ変わり好転した事例を紹介しています。
著者が培ってきた自走型組織の作り方はシンプルかつ実践的であり、
人材育成や組織運営、ひいては組織の継続や収益に貢献するものです。
中小企業経営者必読の一冊になっています。

会社概要



「ミライズ創研」という社名には、以下のような意味が込められています。



会社名	株式会社ミライズ創研
所在地	〒6510085 兵庫県神戸市中央区八幡通1-1-21 3階
電話番号	078-855-6555(代表)
ホームページ	https://mirise-soken.co.jp/
設立	2015年11月6日
資本金	300万円
事業内容	組織変革コンサルティング、スキルアップ研修事業、 コンサル教育事業、コーチングスクール運営事業

お申し込み方法

下記までお問い合わせください

メールでお問い合わせ

info@mirise-soken.co.jp

会社名・氏名・メールアドレスを記載のうえ、お問い合わせください。
担当者からメールでご連絡いたします

電話でお問い合わせ

078-855-6555

平日午前10時—午後5時（土日祝を除く）

ミライズの研修では、研修で学んだことを実際の現場で実践をし、研修の場で検証し、内省するというサイクルを回すことで、あり方ややり方が「定着」するまでを研修の中でしっかりとサポートします。